

群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター

診療放射線技師教育における医療安全教育FD
放射線診療における医療安全教育と放射線防護教育

「診療放射線技師養成校における医療安全教育 の現状・課題・取り組みについて」

群馬県立県民健康科学大学 診療放射線学部
五十嵐 博



Gunma Prefectural College of Health Sciences

群馬県立県民健康科学大学

群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター

診療放射線技師教育における医療安全教育FD
放射線診療における医療安全教育と放射線防護教育

「診療放射線技師養成校における医療安全教育の現状・課題・取り組みについて」

COI 開示

群馬県立県民健康科学大学 五十嵐博

講演に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等はありません。

本日の内容

- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の歴史
- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の現状
- 医療安全情報からみた多職種連携の必要性
- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の課題

本日の内容

- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の歴史
- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の現状
- 医療安全情報からみた多職種連携の必要性
- 診療放射線技師養成校における医療安全教育の課題

本学部の歩み

西暦	歩み
1958年4月	群馬県立診療エックス線技師養成所開設
1966年12月	群馬県立診療エックス線技師学校と改称
1970年4月	群馬県立福祉大学校開校（放射線学科）
1993年4月	群馬県立医療短期大学開学（診療放射線学科）
1996年3月	群馬県立福祉大学校閉校
2005年4月	群馬県立県民健康科学大学開学（診療放射線学部）
2008年3月	群馬県立医療短期大学閉学
2009年4月	群馬県立県民健康科学大学大学院（修士課程）開学 （診療放射線学研究科）
2016年4月	群馬県立県民健康科学大学大学院博士後期課程開設 （診療放射線学研究科）＊修士課程は博士前期課程に改称
2018年4月	群馬県公立大学法人による運営に移行

診療放射線技師学校養成所授業時間等の変遷

○昭和44年改正 診療エックス線技師学校養成所指定規則
(昭和44年文部省厚生省令第1号)

講義:1,590時間 実習:630時間 臨床実習:765時間 授業時間数 2,985時間



○昭和57年改正 (昭和57年文部省厚生省令第2号)

講義:1,410時間 実習:495時間 臨床実習:495時間 自由選択:500時間
授業時間数 2,900時間



○【大綱化】平成13年改正 (平成13年文部省厚生省令第2号)

講義:83単位 臨床実習:10単位 合計93単位



○【業務拡大】平成27年改正 (平成27年文科省厚労省令第1号)

講義:85単位 臨床実習:10単位 合計95単位

続きをご覧になりたい方は、
以下QRコードから会員登録をお願いします



<https://psec.med.gunma-u.ac.jp/members/sign-up/>



医療安全教育手法に基づく多職種人材育成共同利用拠点

多職種人材育成のための医療安全教育センター